

看護師や介護士への資料充実支援事業について

～コロナに立ち向かい 将来を担う人たちへ エールを送る～

【概要】

離職などコロナ禍における問題が顕在化する医療や介護に携わる方たちや、将来看護師や介護士を目指す若い人たちへの支援として、「医療」「看護」「介護」などを柱に、図書館資料を充実し提供します。

特に、友部地区には県立看護学校があり看護師を目指す方たちが在住、通学などしていることに鑑み、これまでも友部図書館では、医療関係資料の充実など特色をもった運営をおこなっています。

○今回このコロナ禍において図書館独自の施策として6月補正予算により予算化

《書籍等の提供内容》

1. 冊数及び金額 総額250万円 500冊を予定

2. 主な資料

看護師・介護士への支援 基礎から実践的な知識を網羅する資料
資格取得へ向けたテキスト、問題集の提供
看護師や介護士の仕事内容を知ることができる資料

医療関連資料の提供 新型コロナウイルスに関する資料の提供
その他、医療や健康に関する資料

笠間市立図書館(笠間・友部・岩間)において、随時提供していきます。

3. アフターコロナに向けた取り組み

1. 蔵書資料の充実 選書における重点的な蔵書資料の充実・提供
2. 利用者ニーズの一層の把握
3. 電子書籍の利用促進及び学校との連携

<図書館情報>

現在笠間図書館では、当市において7月4日に予定されている聖火リレーやオリ・パラ関連として展示・特集を開催しています。トーチを用いた撮影コーナーなど大変好評です。

この件に関するお問い合わせ
笠間市立笠間図書館 担当:矢作

電話番号:0296-72-5046 ファックス番号:0296-72-5743 e-mail:kasamatosho@city.kasama.lg.jp